

# 【町内全域の文化財】 課題一方針一措置一進捗一覽表

◎：達成 ○：着実に取り組み中 △：未達成 ×：未着手 —：後半期の取り組み

| 調査・研究・保存                          |                                    | 文化財・文化遺産を守る  |                             |  |                       |           |                |                | 達成状況 | 現状 | 課題・ハードル   | 新たな取り組みなど  |  |
|-----------------------------------|------------------------------------|--------------|-----------------------------|--|-----------------------|-----------|----------------|----------------|------|----|---|--|--|
| 課題                                | 方針                                 | 措置           | 事業名                         | 事業概要   | 取組主体                  | 財源        | 実施年            |                |      |    |   |  |  |
|                                   |                                    |              |                             |  |                       |           | 1年目～<br>(R3～5) | 4年目～<br>(R6・7) |      |    |   |  | 6年目～<br>(R8～12)  |
| 継続的な総合調査が実施されておらず、調査の不足している文化財がある | 各団体や住民が協力して継続的な総合調査を推進             | 調査研究と共有      | 総合調査                        | 近世の建造物や美術工芸品の詳細調査の実施                         | 行政、所有者、住民、学術          | 国費、県費、町費  | 継続事業<br>—————→ |                |      | ○  | 文化財保護審議会委員や民間事業者の協力も得て第七航空通信連隊の基地建物や寺社など近世・近代の建造物の調査ができているが、さらに継続し公開していく必要がある |  |  |
| 住民への十分な価値の共有ができていない               | 新たな資料や知見の住民への共有                    |              | 総合調査の共有                     | 文化財解説シートなどの発行により、文化財価値の共有                    | 住民、所有者、行政             | 国費、県費、町費  | 継続事業<br>—————→ |                |      | ○  | 定期的な企画展の開催や刊行物の発行を通じて文化財の価値の共有が図られてつつある                                       | それぞれの集落や地区への愛着心や関心をさらに高めていく必要性がある  | 他部署等と連携し文化財を活用したまちづくりを推進する（例：老人会や健康ウォークなどに文化財を絡める）   |
| 指定・登録計画がない                        | 文化財リストに基づいた計画的な指定・登録               | 指定・登録        | 指定・登録                       | 美術工芸品の町指定、建造物の国登録に向けた取組や詳細調査                 | 所有者、行政、学術             | 町費        | 継続事業<br>—————→ |                |      | ○  | ②、⑦の関連文化財群を中心に組み組んでいる   |  |  |
| 文化財リストが共有されていない。                  | 文化財リストの共有と防犯・防災体制の啓発               | 防犯・防災        | 防犯・防災体制の啓発と見直し              | 文化財リストの消防との共有、防犯、防災体制の啓発                     | 行政、所有者、住民             | 国費、県費、町費  | 継続事業<br>—————→ |                |      | △  | 啓発などを行っているが完全ではない   | 緊急的な文化財対応が多く、業務量を傾注できていない  | 指定文化財の定期的な巡回や所有者との連絡を密にしていく<br>未指定の什物などを写真付でリスト化し、所有者などと共有することで散逸の防止を図る<br>自然災害などを想定し、被災文化財を保護するための用品の準備 |
| 資料を分散して管理しており、整理・管理体制が充分でない。      | 保存に適切な施設や環境で整理・管理し、後世に保存           |              | 収蔵・整理                       | 既存資料の整理                                      | 町史編纂資料や既往調査資料の整理      | 行政、所有者、住民 | 国費、県費、町費       | 継続事業<br>—————→ |      |    | △   | 編纂時に収集した資料が中央公民館に保管されているが、当時の調査状況や資料の受入状況などが継承されておらず既往資料の確認や整理を引き続き実施していく必要がある | 専門の見地から整理方針を見いだせていない<br>公開・活用していくための条件整理ができていない  |
|                                   |                                    | 収蔵施設の整備      |                             | 保存に適切な環境を備えた収蔵施設の整備                          | 行政、所有者                | 国費、県費、町費  |                |                | →    | —  | 後半期での取り組み   | 財政的な問題   | 重要な課題として公共施設の活用なども選択肢としながら検討していく   |
| 歴史文化の伝承者、継承者の担い手不足                | 歴史文化の価値を認識し、地域社会全体で適切な保存・継承体制を作る取組 | 次代の担い手の育成と継承 | 伝承、継承                       | 歴史文化の伝承、継承や後継者の育成、支援                         | 住民、所有者、行政             | 国費、県費、町費  | 継続事業<br>—————→ |                |      | ○  | 明和町郷土文化を守る会による草刈り、古文書学習会の開催、映像記録化した無形民俗文化財が休止せず継続している                         |  |  |
| 地域社会全体での保存体制の不足                   |                                    |              | 地域社会総がかりでの保存                | (仮称)文化財保護指導委員設置についての検討、文化財保護団体、住民による見守り体制の確立 | 行政、所有者、住民             | 国費、県費、町費  |                |                | →    | △  | 文化財保護指導委員の検討など体制確立の取組みが進められていない   | 関係団体や地域において高齢化や担い手不足が進んでいる   | 連携の形や体制をさらに検討する必要がある   |
| 歴史文化を活かした学校教育が浸透していない             |                                    |              | 次代の担い手の子どもたちに歴史文化の大切さを教える取組 | 学校教育との連携                                     | 歴史文化を活かした授業の実施や副読本の作成 | 学校、住民、行政  | 国費、県費、町費       | 継続事業<br>—————→ |      |    | ○   | 教育委員会や学校現場との連携が深まり、副読本などを活用した郷土学習が充実しつつある                                      |  |

| 活用                       |                              | 文化財・文化遺産を活用する    |                  |                                     |          |          |                |                | 達成状況   | 現状                                       | 課題・ハードル  | 新たな取組みなど       |                 |
|--------------------------|------------------------------|------------------|------------------|-------------------------------------|----------|----------|----------------|----------------|--|--|--|----------------|-----------------|
| 課題                       | 方針                           | 措置               | 事業名              | 事業概要                                | 取組主体     | 財源       | 実施年            |                |  |  |  |                |                 |
|                          |                              |                  |                  |                                     |          |          | 1年目～<br>(R3～5) | 4年目～<br>(R6・7) |  |  |  |                | 6年目～<br>(R8～12) |
| わかりやすく積極的な情報発信ができていない    | わかりやすい様々な手法での情報発信            | 価値と魅力の情報発信       | 総合的な情報発信事業       | パンフレットの作成や、SNS、HP、インフルエンサーの活用による発信。 | 行政、民間、住民 | 国費、県費、町費 | 継続事業           | →              | ○  | 観光、広報および他機関などとも連携し様々な媒体による発信ができていない      |  |                |                 |
| 積極的な公開ができていない            | 看板の設置や公開体制の強化                |                  | 文化財・文化遺産の公開      | 埋蔵文化財の発掘調査現場公開や、文化財の公開、展示の実施        | 行政、民間、住民 | 国費、県費、町費 | 継続事業           | →              | ○  | 発掘調査の現地公開、講座、番組作りなどいろいろな発信ができていない        |  |                |                 |
|                          |                              |                  |                  | 歴史文化を解説する説明看板の設置                    | 行政、民間、住民 | 国費、県費、町費 | 継続事業           | →              | ○  | 新規設置や再設置などにとりくめている                       | 老朽化した看板の更新   |                |                 |
| ガイドの人材が不足している            | ガイドの育成や体制作り                  | 人材の育成            | ガイドの育成・体制強化      | ツーリズム、グルメ、アクティビティなどの複合ガイド育成         | 民間、住民    | 国費、町費    | →              | △              | 何を対象にガイドを実施し、人材を育成し、どのように育成していくか仕組み作りにはたっていない                | 町内全域を面的に結びつけ観光資源としての磨き上げが必要である           | 明和観光商社など関連事業者や関係団体や住民と連携を図り人材の更新や発掘および人材育成につながる仕組み作りの構築に取り組むとともに、資源の磨き上げを通じて地域の再発見による活性化への寄与も図っていく |                |                 |
| 観光商品やグルメが知られていない         | 建造物の活用や観光商品の企画化による滞在型観光へのシフト | 観光振興の推進          | 歴史文化を活かした観光商品の開発 | 歴史文化に因んだ土産物や商品、ツアー商品の開発             | 民間、行政    | 国費、町費    | 継続事業           | →              | ○  | 御墳印などができたレンタサイクルを活用したショウブへのツアーなどが造成されている |  |                |                 |
|                          |                              |                  | 歴史的建造物の活用        | 歴史的建造物の民家や寺社を修復して観光施設として活用          | 民間、所有者   | 国費、町費    | →              | ○              | ②の関連文化財を中心に民間事業において活用が進みつつある                                 |  |  |                |                 |
| 環境整備                     |                              | 文化財・文化遺産の環境を整備する |                  |                                     |          |          |                |                | 達成状況   | 現状                                       | 課題・ハードル  | 新たな取組みなど       |                 |
| 課題                       | 方針                           | 措置               | 事業名              | 事業概要                                | 取組主体     | 財源       | 実施年            |                |  |  |  |                |                 |
|                          |                              |                  |                  |                                     |          |          | 1年目～<br>(R3～5) | 4年目～<br>(R6・7) |  |  |  |                | 6年目～<br>(R8～12) |
| 来訪者が安心・安全に見学できる環境になっていない | 文化財・文化遺産の見学環境の見直し            | 来訪者対策            | 公園環境整備           | 史跡や文化財の環境整備                         | 行政、民間    | 国費、町費    | →              | ○              | ①の関連文化財を中心に環境整備が進んでいる  |  |  |                |                 |
|                          |                              |                  |                  |                                     | 防空壕の環境整備 | 行政、民間    | 国費、町費          | →              | △  | 暫定的な看板設置にとどまっている                         | 予算確保   | 後半期間に取り組んでいきたい |                 |
| 外国人来訪者の対策ができていない         | 看板の外国語表記などの取組                | インバウンド対策整備       | 案内看板等の多言語対応の実施   | 行政、民間                               | 行政、民間    | 国費、町費    | →              | △              | 既存看板の補修などが優先され、多言語化に至っていない                                   | 予算確保                                     | 費用などを考慮し既存看板の改修や追加なども対応しながら、補助金制度なども活用し多言語化を進めていきたい  |                |                 |
| 誘導案内や移動手段が少ない            | 誘導案内看板の設置や移動手段の検討            | 周遊性向上            | 誘導案内の整備          | 主要幹線道路や駅からの案内看板等の設置                 | 行政、民間    | 国費、県費、町費 | →              | △              | 補助事業を活用し新規設置が進む一方、既存看板の老朽化による撤去などもあり想定される周遊ルート上に必要数が設置できていない | 設置状況の確認による課題の洗い出し、予算確保                   | 設置箇所や状況の確認を進め、補助事業も活用しながら、誘導の円滑化を進めていきたい   |                |                 |